

なかこくだより



学校教育
目標

未来に夢を抱き、希望に向かって力強く学ぶ児童の育成を目指し、
やさしさ、かしこさ、たくましさを磨く

学校だより 第6号
令和3年10月15日
市川市立中国分小学校
校長 菊池 和彦

～後期が始まりました～

毎日暑い日が続いておりましたが、ここにきて暑さもひと段落し、秋の装いを感じる季節となりました。早いもので、一年の半分を終え後期が始まりました。業間休みや昼休みには、校庭でボール遊びや鬼ごっこなどをして元気に活動しています。また、学習にも意欲的に取り組んでいる姿がたくさん見られます。

現在、緊急事態宣言は解除されていますが、これまで同様に感染対策をしっかりと行いながら、学校での学びを進めてまいります。後期も、前期同様、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



中国分小50周年記念式典(お祝いの会)に向けて

11/27(土)に、中国分小学校創立50周年記念式典(お祝いの会)を実施します。これまでに、キャラクターやキャッチフレーズを決めたり、航空写真を撮影したり、50周年記念ソングやダンスを作ったりと準備を進めてきました。当日は、コロナの関係で体育館に全員そろっての式典は行えませんが、来賓に市川市教育委員会教育長 田中 庸恵 様、学校運営協議会委員の皆様をお招きして、在校生代表として6年生が体育館で式典に参加し、他の学年は、教室で映像を見ながら参加する予定です。また、保護者の皆様には、YouTube で式典をご覧ください予定です。



また、午後のオータムフェスティバルにつきましては、コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮しながら、規模を縮小して、各教室での体験コーナー(なかこく体験教室)として実施することといたしました。体験コーナーに使用する材料(ペットボトルや空き箱等)の提供をお願いいたします。詳しくは、後日プリントにてお知らせします。子どもたちにとって、思い出に残る一日となるよう、ご協力をお願いいたします。

【50周年キャッチフレーズ】 ひろげよう・つたえよう・なかこくの心

校庭の時計



校庭にある時計ですが、この度、中国分小学校創立50周年を記念して、PTAより購入していただきましたので、ご報告いたします。

体育や外での観察などの学習や休み時間など、子どもたちも時間を確認しながら活動することができます。これから、何十年も子どもたちのことを見守ってくれることでしょう。ありがとうございました。

ICT機器の活用について

いちかわGIGAスクール構想の一環として、4年生以上の児童にタブレットが配付されました。早速普通の授業でも活用し、子どもたちも少しずつ操作に慣れてきました。今後、各教科や様々な活動で効果的に活用しながら、より豊かな学びにつなげていきます。また、5・6年生はタブレットを持ち帰り、家庭での活用も進めていきます。

なお、1年生から3年生への配付は、現在教育委員会が準備を進めているところです。配付の時期が決まりましたら、連絡いたします。



スクールカウンセラー派遣について

千葉県では、県内の小学校にスクールカウンセラーを月1回派遣することとなりました。本校には、東国分中で勤務されている「スクールカウンセラー(井出さん)」が来てくださることになりました。

スクールカウンセラーとは、臨床心理に関する高度で専門的な知識・経験を生かして、児童、保護者、職員等に対し、相談(カウンセリング、コンサルテーション等)を行う職員のことです。現在、本校に勤務している「ゆとろぎ相談員」も引き続き、児童への支援や保護者との面談等を行っていきます。

なお、スクールカウンセラーの来校日は以下のとおりとなります。

10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15	(11時~17時)
-------	-------	-------	------	------	------	-----------

※面談等を希望される方は、事前に教頭(371-7886)までご相談ください。

